

第50号

2020年8月発行



小菅村 議会だより

発行：小菅村議会

編集：小菅村議会広報委員会

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698番地 ☎ 0428(87)0111

<http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp>

コロナに負けるな



新型コロナウイルスの感染防止の観点から、つどいの場は自粛、ご近所の仲良しさん同士のお茶飲みも回数が減り、テレビでは連日コロナの暗いニュースでもちきり。村のお年寄りに、楽しく外に出てもらえないかと企画したのが「コロナに負けない、カラダも頭も使ってウォーキング」。ウォーキングコースはそれぞれの体力などに応じて散歩し、途中のポイントで「深呼吸を5回」「山に向かって『やっぽ～』」「足の筋力トレーニング」などのメニューをこなします。「やっぱり顔を見ないとダメだ～わな」とお友だち同士で適切な距離を保ちながら楽しそうに散歩しています。

現在、村内2地区で実施していますが、今後他の地区にも広げていく予定です。（写真・文書提供：小菅村社会福祉協議会）

目 次

- 議員紹介
- 6月定例会・4月臨時会について
- 6月議会一般質問
- 話題の人
- 小菅中学校より
- いつまでもお元気で
- 議会活動状況報告
- 議会だよりを読んで
- 編集後記

正副議長就任

令和2年4月30日に行われた小菅村議会臨時会において、新しい正副議長が就任しました

議長
船木 直光



このたび、議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。一生懸命議会運営に努めますのでよろしくお願ひ申し上げます。現在小菅村の地方創生に基づく特色ある村づくりの取組みは、議会に対しても大きな期待と役割が求められてきました。

小菅村議会は将来に希望を持ち、村民の皆様と源流を誇り、元気な小菅村の実現にむけて取り組んでまいります。

議員紹介

令和2年6月1日より、2名の議員が新しく就任しました



議員
中川 勇

この選挙を通じて思うことは、何事も熱意をもつて誠意を示し、丁寧な説明を繰り返すことでより必ず道は開ける、山が動くことを感じました。

これからも誠意ある政治家を目指し、精一杯頑張つてまいる所存であります。村民の皆様これからも更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



議員
細川 春雄

私は、防災、医療、福祉等の対策を重点に、村民の皆様の声を議会を通じて行政に届け「乳幼児から高齢者まで安心、安全で暮らせる村づくり」を推進するための政策提言等、スピード感をもつて課題解決に向けて全力で取り組んで参ります。

村民の皆様これからも更なるご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ致します。

副議長
奥秋 利一



このたび、議員皆様方のご推挙をいただき副議長に就任させていただきました。今、村は新型コロナウイルス感染症という村政始まって以来の難局に直面しております。私達議会も行政と一体となり、この難局を乗り越え、皆様方がこの村に住んで良かったと思える村づくりに、全議員で一生懸命取り組んでいきたいと思います。皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

議会構成の一部が変更になりました
(令和2年6月23日より)

小菅村議会運営委員会

委員長 古菅 立身
委員長代理 中川 勇
委員 細川 春雄

小菅村議会常任委員会

● 総務・教育常任委員会

委員長 舟木 喜康
副委員長 古家 静男
委員 中川 勇
委員 木下 善満
委員 細川 勇
委員 古菅 立身
委員 奥秋 利一
委員 舟木 直光

● 厚生・経済常任委員会

委員長 古菅 善満
副委員長 木下 善満
委員 中川 立身
委員 古家 善満
委員 舟木 喜康
委員 舟木 静男
委員 奥秋 利一
委員 舟木 直光

国民健康保険運営協議会

委員 奥秋 利一
委員 中川 勇
委員 細川 春雄

議会選出監査委員会

委員 細川 春雄

令和2年6月

令和2年6月23日(火)から6月30日(水)までの8日間の会期で開催されました

審議された議案

- 村長提出議案 · · · 14 件

条例
改正

新型コロナウイルス感染症の影響により
関係条例の規定を整備します

会計名	補正予算額	総額
一般会計 (第2号)	1 4 , 4 6 5	1 , 6 7 4 , 8 2 0
国民健康保険 診療事業特別会計 (第1号)	4 5 0	6 5 , 8 5 4



- # 行政職給与表級別基準職務表の基準を改めます

人事案件

小菅村農業委員会委員・小菅村監査委員の選任について同意しました

- 条例で引用している「控除対象配偶者」の定義が改められ、新たに「同一生計配偶者」と位置づけられたことに伴う条例改正

条例で引用している定義が改められます

- 小菅村農業委員会委員の選任につき同意を求める件
〔小菅村農業委員〕
古屋金男氏・藤木忠廣氏・古家嘉氏・月井芳文氏
加藤源久氏・奥秋正明氏・古菅立身氏・守重敏夫氏
小菅村監査委員の選任につき同意を求める件
〔小菅村監査委員（議会選出）〕
細川春雄氏

令和2年4月

臨時会で決まつた主なこと

令和2年4月30日(木) 1日間限りの会期で開催されました

審議された議案

● 村長提出議案・・・ 6件 標記提出議案・・・ 5件

補正予算

一般会計補正予算を可決しました

補正予算額 : 108,355千円の増額
総額 : 1,660,355千円

となりました。

工事請負契約締結

● 大月市消防署小菅出張所庁舎新築工事
・ 工事場所 小菅村3,392番地
・ 契約金額 198,770,000円
・ 請負人 山梨県甲府市飯田4丁目10-27
長田組土木株式会社
代表取締役 天野朝馨

条例改正(村長提出)

小菅村村長及び教育長の給与の特定に関する条例制定の件

6ヶ月間、村長、教育長の給与を減額します

- 菅村税条例の一部を改正する条例専決処分の承認を求める件
- 小菅村国民健康保険税条例の一部を改正する条例専決処分の承認を求める件
- 小菅村介護保険条例の一部を改正する条例専決処分の承認を求める件

条例改正(議会提出)

小菅村議会議員の議員報酬の特定に関する条例制定の件

6ヶ月間、議員の報酬を減額します

新型コロナウイルス感染症対策経費の財源を充当するため、6ヶ月間、議員の報酬を減額するための条例制定。報酬月額の5%を減額することになりました。

人事案件(議会提出)

- 加藤和秀議員の辞職について、賛成多数で可決されました
- 議長推選について、船木直光議員が当選されました
- 副議長推選について、奥秋利一議員が当選されました

※専決処分とは：緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がなかったため議会に先立ち地方自治体の長が案件を処分することです。処分後一番近い議会で報告し、議会の承認を得ることになります。

● 新型コロナウイルス感染症対策経費の財源を充当するため、6ヶ月間、村長、教育長の給与を減額するための条例制定。村長は10%、教育長は7%を給与月額より減額することになりました。

● 議会運営委員に古菅立身議員、船木喜康議員が選任されました



一般質問

6月定例会では2名が村政について 一般質問とは：議員が村長等に対して行政全般の事務の進み具合や将来の方針などの諸問題について質問することです。

今後は国からの臨時交付金1,900万円を財源に、避難所の間仕切り、消費喚起のギフト券発行、オンライン授業の環境整備など17の事業を実施していく。



古家 静男

3期目にむけての公約実現について

問：子育て支援の具体策は？

答：[村長] 学校給食の無償化について、村で学ぶ子供たちのために特定財源、村負担の確保の可能性、令和元年度の決算状況を踏まえ、児童・生徒数の推移も分析しながら、次年度に向けて準備を進めたい。

問：今川トンネルと鶴峠トンネルの推進は？

答：[村長] 平成15年に建設促進期成同盟会を立ち上げ要望活動を行っている。引き続き、関係市村がタッグを組んで重要性を訴えていきたい。鶴峠トンネルは、昨年度村単独事業で調査を行い、全長1.6km、総事業費60億円という試算が出た。最短ルートを考えると鶴川断層を避けた。最終ルートを考えると鶴川断層を避

けるという課題がある。今川トンネル、次に鶴峠トンネルという順番で進めたい。

問：道の駅周辺の整備、農林水産物の振興は？

答：[村長] 観光客の滞在時間を延ばすことが必要である。私の夢であるが、林業の林道モノレールのようなものを配置し、三つの山あたりまで回れるような大きなプロジェクトができたらと考えている。道の駅の農林水産物売上が昨年3,000万円あった。さらに拡大するために、後継者がいないことが課題であるのでその対策を進めていく。また簡易ハウスによる多種栽培について検討している。

新型コロナウイルス感染症対策にむけた取り組みについて

問：今までの取り組みは？ また今後は？

答：[村長] 3月10日対策本部を設置し対応している。第2波、第3波の可能性に向け細心の注意を払っていく。国からの救済策である特別定額給付金も全国に先駆けてお配りすることができ、さらに小規模事業者、高校生以下の子供たちを対象に村独自で給付金を交付することができた。

今後は国からの臨時交付金1,900万円を財源に、避難所の間仕切り、消費喚起のギフト券発行、オンライン授業の環境整備など17の事業を実施していく。

問：小菅村社会福祉協議会の取組みの評価は？

答：[村長] 高齢者や持病を持っている方が使われる施設として感染させないという強い気持ちをもつて職員が取組んでくれている。新しい取り組みとして「頭や体を使う散歩コース」の設置や、リハビリの先生が来村できない状況からオンラインを整備して遠隔指導なども検討している。

問：新型コロナウイルス感染症対策も踏まえた避難所設営の準備は？

答：[村長] 今後は3密を避けた避難所の設営は非常に難しくなる。学校施設等々を使用し、隔離できる施設も検討していく。さらには安全な村外親戚等の家へ早めの避難、緊急的には自宅2階への垂直避難も研究している。台風シーズン到来目前なので、早急に指針をだしていきたい。

問：ハザードマップを見直し、村民に避難所のあり方をお知らせすることを考えているか？

答：[村長] 避難所のあり方も踏まえて、防災計画の見直しをしなければならない時期にきているところを考えており、まずは早急に対応できることから進めていきたい。

一般質問



奥秋 利一

子育て支援及び新型コロナウイルス感染症対策について

問：未満児保育についてどう考えているか？

答：【村長】保育士の確保が非常に厳しい。奨励金制度等

総合計画策定について

問：第5次総合計画策定をどのように考えていくか？

答：【村長】行政と住民が協働し、福祉、環境、防災、教育等多くの分野について、

村づくりを目指すべき将来像を描き、推進できるよう計画の策定を令和3年度事業で進めていきたい。

問：どのような方法で計画策定を考えているのか？

答：【村長】村の独自性、手作り感のある計画を目指す。村の現状や課題、将来的な人口等も分析しながら、できるだけ村民の

皆さんに分かりやすい体制でつくついていきたい。コロナウイルスにより、世界の生活スタイルが大きく変貌していく時代になる。そこを逆手にとりたい。皆さんで夢を描いて、夢を実現できるような計画にしていきたい。



△子どもの笑顔は宝です

日影解消対策補助金について

問：生活環境、防災という観点から交付要綱の改正の考えはあるか？

答：【振興課長】日影対策事業は快適な生活環境、冬季間の交通安全確保を目的に実施

している。各地区からの要望が非常に多く、できる限り速やかに、各地区への公正、公平な対応を心掛けている。防災対策の観点を含めると今まで以上の予算の確保、要綱の制定改正が必要になる。今後、事業実施ができるよう検討をすすめ

全国的には全く授業ができるいないところも多い中で小菅村では1学期の授業時間を確保することができた。今後第2・第3波にも対応できるように、今のうちに授業を進めておこうという考え方で、通常の夏休みより7日間短縮して2学期をスタートすることになっている。

答：【教育長】令和2年度からは市町村の判断で授業を行つてきたが、緊急非常事態宣言発令等により4月16日から23日間臨時休校とした。この臨時休校中も小中学校長先生と協議を重ね、熱意ある返事をいただき分散登校等で授業を行つてしま

話題の人

ひと

元：地域おこし協力隊

現：株式会社源

事業ディレクション部 寺田 寛さん

3月23日に、待望の女の子が誕生しました。

名前は明莉（あかり）です。と書き続けていると、「話題の人」が私ではなくなってしまいそうですね。

私は2年前に地域おこし協力隊を卒業し、今は株式会社源で勤務しています。「こすげ村人ポイントカード」や村の情報発信サイト「こ、こすげー」、旅行業の運営などなど、チームのみんなや様々な人とつながりながら、日々業務を行っています。

2020年、子育て頑張るぞ！（説得力がない…。）



「小菅中学校でやぎ（マンサク）を飼っています」



学校休業中、職員から学校が再開され子どもたちが戻ってきた時に、動物と触れ合うことで子どもたちの心を和らげたいという声があがりました。道の駅こすげで飼っているやぎを、中学校で飼えないかと古家俊一さんに相談しました。アドバイスをいただき、小菅つくる座の廃材を使い小屋を作り飼い始めました。

やぎの名前は「マンサク」。小菅小の2年生が付けた名前です。飼い始めて5～6回逃げ出したり、鳴き声がうるさく近所の方々にご迷惑をおかけしています。子どもたちは休み時間や放課後、散歩に連れ出したり、休日にもエサやりに来てくれたりしています。

マンサクのおかげで子どもたちの表情は穏やかです。

小菅中学校 梶原 正彦校長

いまも お元気で

「議会だより」ではお元気にご活躍されている村の皆様にスポットを当てています。
今回は中組地区の奥秋モリエさんのお元気な様子とお話を伺うことができました。

Q 生きがいは「お仕事」と伺いましたが？

A 昭和54年から縫製の仕事を始め、2年後に「ホットマン」の仕事をしています。現在では20名の従業員と一緒に頑張っていますよ！

Q (運転免許) を返納されたそうですが。

A 88歳まで青梅市の会社まで自分で運転し納品に行っていました。高齢により、とても不自由と寂しさがありました。91歳で運転は辞め免許を返納しました。今は長女が運転してくれています。

Q 村や議会に何か要望はありますか？

A 売上げが落ち込んだ時に支援してもらえるような事業者向けの融資制度をつくってほしい。

2年ほど前から孫娘さんと家族3代で仕事をし、今もなおご自身でアイロン掛けや仕上げ仕事をしていることです。94歳とは思えないパワフルさに、いつも圧倒されます。モリエさんありがとうございました。いつまでもお元気で！



● 奥秋モリエさん

(中組地区) 7月で94歳

議会活動状況について

令和2年3月～令和2年5月

3月

27日(金)	第49号議会だより第1回編集会議 委員長以下3名出席
27日(金)	小金沢土室山恩賜林県有財産保護組合議会 正副議長・古家議員出席
25日(水)	小菅村社会福祉協議会役員会 正副議長出席
19日(木)	小菅小学校第145回卒業式 全議員出席
16日(月)	第33回多摩源流まつり実行委員会 臨時会議 議長出席
13日(金)	3月定例議会開会 全議員出席
10日(火)	3月定例議会開会 全議員出席
11日(水)	小菅中学校第73回卒業式 議長以下7名出席
12日(木)	3月定例議会開会 全議員出席
6日(金)	議会運営委員会 委員長以下3名、正副議長出席

4月

15日(金)	小菅村社会福祉協議会決算監査 議長出席
18日(月)	第1回町村議会議長会議 議長出席
30日(木)	4月臨時議会開会 全議員出席
24日(金)	議会運営委員会 副委員長以下2名、正副議長出席
1日(水)	小菅小・中学校入学式 議長出席



▲8人そろっての初会議でした

石坂 真悟さん（川池地区在住）

議会だよりを読んで

先日開催された6月定例議会を傍聴させて頂きました。「議会だより」が発行され、今まで以上に議員の皆さんの活動を知る機会が増えましたが、議会傍聴のように、場の雰囲気・緊張感を感じながら、村政の重要事項が決定される場に立ち合うことは、大変貴重な機会になりました。また、当日は小さなお子さんも傍聴席におりましたが、議員の皆様はじめ事務局の方々の温かい計らいを目の当たりにし、心和む場面もありました。今後多くの村民の方に、小菅村の未来を決めていく重要な場面の立ち合い者として、議会へ足を運んで頂ければと思います。

編集後記

最近、議会だよりを読んで「分かりやすい」「綺麗」と嬉しいご意見を寄せて顶いたことが増えてきました。議会活動が村民の皆様に分かりやすく伝わるようにこれからも議会事務局と一緒に努力していきたいと思います。広報委員も「読んでいただくための議会だより」を発行できるよう研修会等に参加して勉強してまいりたいと思っております。

議会広報委員会

委員長：古家 静男

委員：古菅 立身

委員：船木 喜康